

「上田市公共施設等総合管理計画」の主な改訂内容

本計画における「上田市公共施設白書」及び「上田市公共施設マネジメント基本方針」からの主な改訂内容は以下のとおりです。

1 対象とする公共施設の見直し

- ・現行：上田市、上田地域広域連合及び公立大学法人長野大学が保有する全ての公共施設。ただし、文化財や 200 ㎡以下の小規模施設等は除く。
- 改訂：上田市、上田地域広域連合及び公立大学法人長野大学が保有する全ての公共施設。(P3)

項目	平成 27 年度	令和 7 年度	増減差分
施設数	396 施設	848 施設	452 施設
延べ床面積	754,500 ㎡	785,633 ㎡	31,133 ㎡

※計画の改定で全施設を対象としたため、平成 27 年度の策定時と比べ施設数、延べ床面積が増加している。

2 改訂計画への新規追加

- ・数値目標（縮減目標）の追加(P44)

20 年間で「公共施設を 20%縮減」することを目指します。

【20 年間で 20%縮減すると設定した根拠】

○長寿命化対策及び個別施設計画等を反映した将来費用の推計

今後 40 年間の試算総額の年平均：約 81.3 億円

○直近 5 年間の投資的経費の年平均：約 49.4 億円

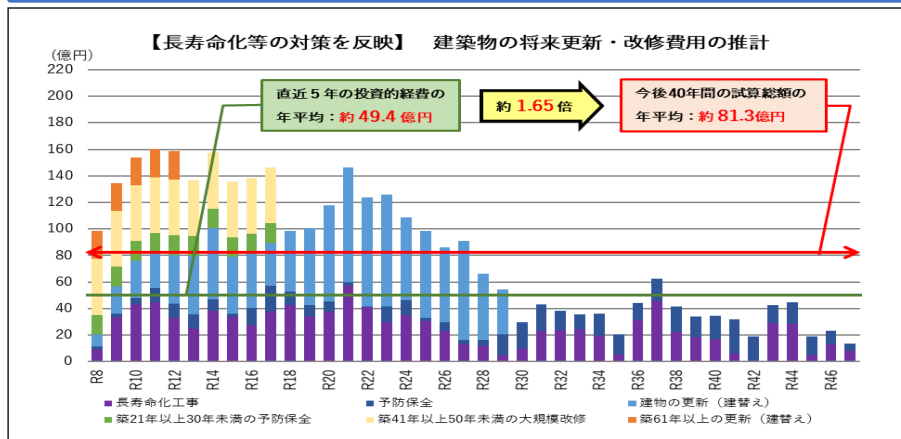
○削減が必要な金額：81.3 億円－49.4 億円＝31.9 億円

○削減割合：31.9 億円÷81.3 億円＝39.2%

○個別施設計画等により試算に反映している延床面積の縮減率：5.6%

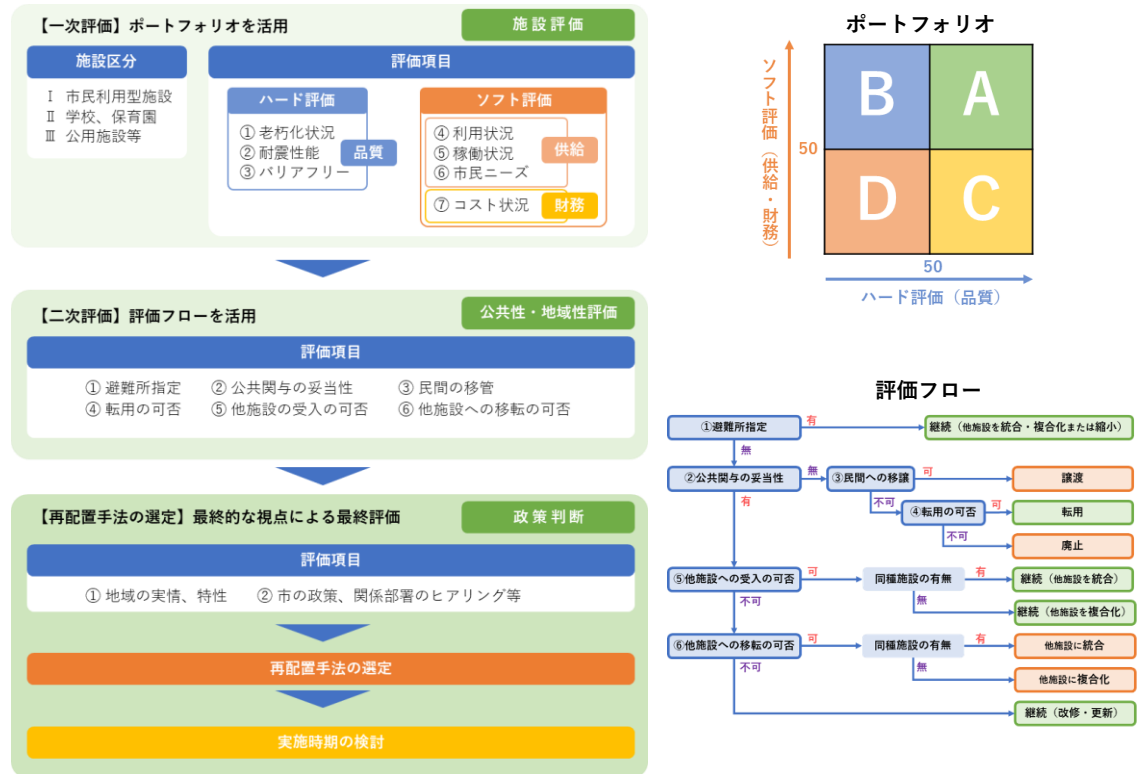
○40 年間で必要な縮減率：39.2%＋5.6%＝44.8%

●本市では当面の対応として、公共サービスの低下や地区別の実情等を考慮し、既存施設の複合化や統廃合、民間譲渡及び用途廃止等を実施し、20 年間で公共施設を 20%縮減することを目指します。



・施設の再配置検討（P99～P109）

施設の再配置手法を選定するための検討フローを追加



3 計画の構成を整理

- ・「上田市公共施設白書」と「上田市公共施設マネジメント基本方針」を統合し本計画としていたため、記述の重複等があったことから構成を整理

4 計画期間の改訂

- ・令和8年度から令和17年度の10年間に改訂（P3）

5 掲載データの更新

- ・人口の動向と将来推計（P6～P7）
- ・財政状況の推移と課題（P8～P11）
- ・建物施設のストック状況（P12～P19）
- ・インフラ施設のストック状況（P22～P25）
- ・公共施設の更新・改修に係る将来費用の推計（P28～P37）
- ・長寿命化対策及び個別施設計画等を反映した将来費用の推計（P38～P42）
- ・施設分類別の状況（P54～P98）

6 公共施設マネジメント進捗の反映

- ・建築物の分類ごとの施設保有量と推移（P20～P21）
- ・過去に行った対策の実績（P26～P27）
- ・施設分類別の基本方針（P51～P53）